

(法第10条第1項第7号関係)

令和8年度事業計画書
(法人成立の日から令和9年3月31日まで)

特定非営利活動法人 まなびAIコネクト

1 事業活動方針

本法人は、設立趣旨及び社会的な教育ニーズに基づき、本年度は都城市西岳（特に夏尾）地区の小中学校等と協力した支援活動に注力する。具体的には、AIや駆使したオンライン学習機会を創出し、子どもたちが国内外の専門家や多様な職業人と双方向で交流できる場を提供することで、地方における教育・体験格差の是正を推進する。また、同地区での実践をモデルケースとして早期に確立させ、年度内の進捗状況に応じて都城市内の他地区への展開も柔軟に検討する。将来的には宮崎県内の広域的な事業展開も視野に入れ、地域教育の質の向上に寄与する。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 国内の専門家等との連携による学習支援事業（国内事業）

ア 大学教員等によるオンライン講座

- ・ 実施時期 令和8年4月～令和9年3月
- ・ 実施内容 本法人の役職員（大学教員経験者等）が自ら講師を務めるとともに、大学の教員等をオンラインで招聘する。最先端の科学技術や社会科学等の研究内容をテーマとした授業を行い、子どもたちの知的好奇心と探究心を刺激する。

イ 企業経営者等との連携によるキャリア形成支援事業

- ・ 実施時期 令和8年4月～令和9年3月
- ・ 実施内容 国内の企業経営者等多様な職種の専門家を講師として招聘する。生成AIの社会実装事例や実際のビジネスの仕組み、多様な働き方をテーマとした対話型講座を実施し、子どもたちが将来のキャリアを具体的に描くための視座を提供する。

② 海外の専門家・学生等との国際交流・学習支援事業（国外事業）

ア 海外の専門家等によるグローバル・オンライン授業

- ・実施時期：令和8年4月 ～ 令和9年3月
- ・実施場所：オンライン（都城市と海外拠点）
- ・実施内容：台湾をはじめとする海外の研究者や実務家を講師としてオンラインで招聘し、専門分野や国際情勢に関する授業を実施する。AI翻訳ツール等の先端技術を効果的に活用することで、言語の壁を越えた高度な専門知識の提供と双方向の対話を実現する。海外の多様な知見に直接触れる機会を通じて、子どもたちの国際的な視野を養うとともに、未知の分野に対する探究心を刺激する。

イ 海外の学生等との双方向オンライン交流プロジェクト（交流）

- ・実施時期：令和8年4月 ～ 令和9年3月
- ・実施内容：海外の教育機関に在籍する学生や生徒とオンラインで繋ぎ、同世代間の直接的な交流機会を創出する。AI翻訳・コミュニケーション支援ツールを積極的に導入し、言語の違いを補完しながら、共通のテーマについて学び合い、意見交換を行う。

③ 教育のAI活用に関する調査・研究事業

ア AIを活用した「次世代型学びのモデル」の構築に関する研究

- ・実施時期：令和8年4月 ～ 令和9年3月
- ・実施場所：都城市西岳地区（夏尾）および市内各所
- ・実施内容：本法人が実施するオンライン学習支援事業をフィールドとし、AIツールが児童・生徒の探究心や学習効果に与える影響を定点的に記録・分析する。大学等の研究機関と連携し、地方における教育格差を克服するための「AI活用型学びのモデル」を研究・構築する。得られた知見を体系化し、都城市内の他地区や同様の課題を抱える自治体へ展開可能な教育パッケージの策定を目指す。

イ 諸外国（台湾等）における先端的な教育・AI活用事例の調査

- ・実施時期：令和8年4月 ～ 令和9年3月
- ・実施場所：オンライン、および諸外国（必要に応じて現地調査を実施）
- ・実施内容：台湾などのAI活用先進国における教育現場や学習

支援プログラムの先行事例について、オンラインを用いた聞き取りや資料収集を行う。より詳細な知見の蓄積や連携体制の強化を図るため、必要に応じて現地での実地確認や関係機関との対面による意見交換を実施し、得られた知見を国内事業の質的向上へと還元する。

- (2) その他の事業
実施予定なし

(法第10条第1項第7号関係)

令和9年度事業計画書
(令和9年4月1日から令和10年3月31日まで)

特定非営利活動法人 まなびAIコネクト

1 事業活動方針

本法人は、設立趣旨及び社会的な教育ニーズに基づき、令和8年度より都城市西岳(夏尾)地区において積み上げてきた支援活動の実践成果を礎とし、本年度(令和9年度)は、その活動範囲を都城市全域へと本格的に拡大・展開する。具体的には、AIをはじめとする最先端のデジタル技術を駆使したオンライン学習機会を創出し、子どもたちが居住地域に関わらず、国内外の専門家や多様な職業人と双方向で交流できる場を提供することで、地方における教育・体験格差の解消を強力に推進する。夏尾地区で確立した先駆的な教育モデルを市内他地区へ適正に波及させるとともに、次年度以降の宮崎県内全域への広域展開を見据え、地域教育の更なる質の向上に寄与する。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 国内の専門家等との連携による学習支援事業(国内事業)

ア 大学教員等によるオンライン講座

- ・ 実施時期 令和9年4月～令和10年3月
- ・ 実施内容 本法人の役職員(大学教員経験者等)が自ら講師を務めるとともに、大学の教員等をオンラインで招聘する。最先端の科学技術、社会科学等の研究内容をテーマとした授業を行い、子どもたちの知的好奇心と探究心を刺激する。

イ 企業経営者等との連携によるキャリア形成支援事業

- ・ 実施時期 令和9年4月～令和10年3月
- ・ 実施内容 国内の企業経営者等多様な職種の専門家を講師として招聘する。生成AIの社会実装事例や実際のビジネスの仕組み、多様な働き方をテーマとした対話型講座を実施し、子どもたちが将来のキャリアを具体的

に描くための視座を提供する。

② 海外の専門家・学生等との国際交流・学習支援事業（国外事業）

ア 海外の専門家等によるグローバル・オンライン授業

- ・実施時期：令和9年4月～令和10年3月
- ・実施場所：オンライン（都城市と海外拠点）
- ・実施内容：台湾をはじめとする海外の研究者や実務家を講師としてオンラインで招聘し、専門分野や国際情勢に関する授業を実施する。AI翻訳ツール等の先端技術を効果的に活用することで、言語の壁を越えた高度な専門知識の提供と双方向の対話を実現する。海外の多様な知見に直接触れる機会を通じて、子どもたちの国際的な視野を養うとともに、未知の分野に対する探究心を刺激する。

イ 海外の学生等との双方向オンライン交流プロジェクト（交流）

- ・実施時期：令和9年4月～令和10年3月
- ・実施内容：海外の教育機関に在籍する学生や生徒とオンラインで繋ぎ、同世代間の直接的な交流機会を創出する。AI翻訳・コミュニケーション支援ツールを積極的に導入し、言語の違いを補完しながら、共通のテーマについて学び合い、意見交換を行う。

③ 教育のAI活用に関する調査・研究事業

ア AIを活用した「次世代型学びのモデル」の構築に関する研究

- ・実施時期：令和9年4月～令和10年3月
- ・実施場所：都城市西岳地区（夏尾）および市内各所
- ・実施内容：本法人が実施するオンライン学習支援事業をフィールドとし、AIツールが児童・生徒の探究心や学習効果に与える影響を定点的に記録・分析する。大学等の研究機関と連携し、地方における教育格差を克服するための「AI活用型学びのモデル」を研究・構築する。得られた知見を体系化し、都城市内の他地区や同様の課題を抱える自治体へ展開可能な教育パッケージの策定を目指す。

イ 諸外国（台湾等）における先端的な教育・AI活用事例の調査

- ・実施時期：令和9年4月～令和10年3月
- ・実施場所：オンライン、および諸外国（必要に応じて現地調査を実施）

・実施内容：台湾などのAI活用先進国における教育現場や学習支援プログラムの先行事例について、オンラインを用いた聞き取りや資料収集を行う。より詳細な知見の蓄積や連携体制の強化を図るため、必要に応じて現地での実地確認や関係機関との対面による意見交換を実施し、得られた知見を国内事業の質的向上へと還元する。

(2) その他の事業

実施予定なし